

菊池地域営農組織連絡会 R7・7・31

新会長に江藤さん(大津)、副会長に栗原さん(七城)



役員紹介であいさつする江藤新会長(左)

令和7年度菊池地域営農組織連絡会がパシオンで開かれ、集落営農組織リーダーら33人が出席し、令和6年度活動報告、7年度活動計画などを確認しました。役員改選で、連絡会会長に江藤梅雄さん(地域営農法人会長)が就任。副会長に栗原康敏さん(集落営農組織会長)が再任しました。

※菊池地域管内の集落営農組織は42、地域営農法人は19。

【令和7年度 重点項目】

- ①営農組織の経営上の課題解決に向けた情報交換および調査・研究・研修
- ②営農組織の生産向上とコスト低減
- ③営農組織間の連携・再編
- ④農地の集積・担い手の育成 ⑤営農組織の法人化

菊池管内地域営農法人 R7・7・31

「事業承継」をテーマに講演会

菊池管内地域営農法人経営向上研修会が大津町生涯学習センターで開かれ、「事業承継」をメインテーマに講演と事例発表があり、管内22の地域営農法人代表者ら約60人が参加しました。県北広域本部、行政、JA菊池の共同開催。

研修会では、JA本渡五和の営農経済部指導販売課営農指導員で営農経済渉外員の山下清弥さんが「天草地域における地域営農法人の後継者問題と対策」と題して講演。山下さんは天草地域の現状を伝え「地域を知り、皆の意見を出し合い10年後、20年後を見据えたプランを立てよう」と述べました。事例発表では(農)袈裟尾の上野洋一代表理事と奥田奨理事が「(農)袈裟尾の世代交代」と題して、40代の若手理事交代への流れや若手が農業を引き継ぐことと農業の未来について話しました。

県北広域本部から法人経営分析結果の報告や、組織間連携や労働力確保についての情報提供もありました。



講演



講演する
山下さん



事例発表



上野さん



奥田さん

ラジコン除草機実演会 R7・8・6

4社が6機種を実演

スマート農業機械・機器の普及拡大につなげようと、県北広域本部農林水産部農業普及・振興課が主催。菊池市旭志伊萩の圃場で行われました。急斜面(傾斜角40度以上)におけるラジコン式除草機の活用により、除草作業の安全確保と作業者の熱中症対策、負担軽減が期待されます。実演会では、その実用性と生産者への周知を目的に開かれました。地域営農法人他関係者50人が参加し検証を行いました。

参加者の声 「実際に見てイメージしやすくなった」
「このような機械があると安全で、省力化になる」
※リースもあり、補助事業も活用できるのでご活用ください。



メーカーによる実演